

# 小中学生ら12人感染

## 入院77人 死者計15人に

### 新型コロナ

10代の中学生男子、10歳未満の小学生男児の感染も確認された。男児は25日に登校しており、県は接触があった教職員5人と同年の児童51人の検査を進めている。この小学校は27日まで休校し、消毒などを行う。

県などは26日、鯖江市の40代会社員女性と小中学生を含む同居家族3人、勝山市在住で県立病院職員の40代男性、坂井市の80、90代無職男女7人の計12人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。いずれも軽症か無症状。また、入院していた90代女性が同日死亡した。県内の感染者は計496人で15人が死亡、現在77人が入院している。

鯖江市の会社員女性は25日発表の感染者の同僚で、濃厚接触者としてPCR検査を受け、陽性と判明。同居家族の70代パート女性、

県立病院職員の男性は医療技術者で、22日以降せきや発熱などの症状があり、PCR検査で25日に陽性と判明した。15日に感染者専用病棟で複数の患者と接しており、院内感染したとみられる。県は男性と接触した医師や看護師ら病院職員47人と一般病棟の患者20人、男性の家族3人の計70人のPCR検査を進めている。病院の業務に支障は出ていないという。

坂井市の男女7人はクラスタ（感染者集団）が発生した同市の老人保健施設「東尋坊ひまわりの丘」入

所者。いずれも過去2回の検査で陰性だったが、3回目の一斉検査で陽性と判明した。同施設の感染者は入所者35人、職員7人の計42人になった。（佐藤孝之）